

大学との共同研究による

南湖公園発表会

日時：平成22年12月18日（土）13:00～

場所：はくしんイベントホール

主催：福島県・白河市

県南建設事務所では、南湖の水質や景観の悪化が問題視されていたため、平成14年度から市民と一緒にあったワークショップを開催するとともに、平成16年度からは大学（日本大学・福島大学）との共同研究により、南湖公園の自然環境の保全や利活用などについて検討してきました。

去る12月18日（土）には、大学との共同研究の最終年度として、「南湖公園発表会」を開催し、日本大学長林久夫教授と福島大学黒沢高秀准教授に研究の集大成を御講演いただくとともに、県と市がこれまでの活動状況や今後の取り組みについて発表し、松平定信公が築造した南湖公園を良好な状態で後世に引き継いでいくためには、官民一体となった保全活動を継続していくことが大切であると呼びかけました。



「ジュンサイ復活に向けた南湖の環境活動を考える」

日本大学 長林教授



「楽翁公の目指した南湖の生態系と

その復元に向けた取り組み」

福島大学 黒沢准教授



「これまでの活動状況について」

県南建設事務所企画調査課



「南湖公園の維持管理及びこれからの取り組み」

白河市都市計画課